



やすらぎ通信

夏号

「堪え忍ぶ」とは

相手を認めて

自分を創ること

「堪忍」と言えばこんな面白い話があります。江戸時代、「儒教」「道鏡」「仏教」がはやった時期がありました。

ある時、町民に人生における堪忍な生き方を説き、「堪忍」の二文字が大切なんだと力説しました。これを聞いた町民が指を折りながら「先生は二字とおっしゃいますが、かんにんは四文字ではありませんか」と。いらいらした先生が「堪忍は二文字である」と憤慨しました。

漢字を知らない町民たちはまた指を折りながら同じことを先生に繰り返して言うばかり。さらに先生が「堪え忍ぶ」というと、「一文字増えて五文字になりました。どうして二文字なんですか」と聞く始末。

とうとうかんしゃく起こした先生は、「学のないやつは困る！お前らさっさと帰れ！」と怒鳴り飛ば

しました。「はい、帰ります。先生の教えてくれた『堪忍』の意味を腹の中に入れましたので少しも腹が立ちません」と、町民たちはにこやかに帰ってき

ました。
堪忍の「忍」に言偏ごんぺんをつけると認という字になります。忍には認めるという意味もあります。自分が受け止め工夫してやっていく意味合いも「堪忍」という意味にはあります。

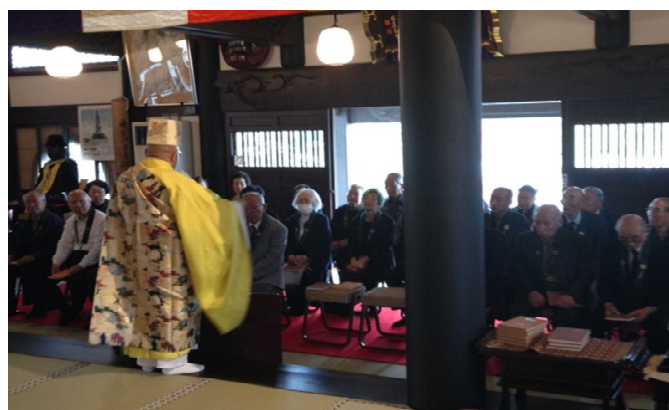
人生にあって、相手を認め自分を作り上げていく方法を持つことこそ、「堪忍」の意味するところといえるのではないのでしょうか。

三明寺住職 大嶽正泰 合掌

住職著書「和尚のちよつといい話」より



堪忍袋



4/30 大岡地区戦没者慰霊法要



三明寺庭園の芝桜の様子

【檀信徒行事予定】

五月

- 遠藤家百ヶ日
- 伊藤家百ヶ日
- 道了講
- 川名家百ヶ日
- 市川家一周忌
- 柏木家四十九日
- 藤井家四十九日
- 山元家一周忌
- 田村家三回忌
- 篠家三回忌
- 松永家百ヶ日
- 渡部家一周忌
- 松田家二十三回忌
- 藤波家七回忌
- 遊屋家十三回忌
- 第九十五回じぞう寄席
- 地蔵講
- 金子家一周忌
- 難波家一周忌
- 中込家三回忌
- 中島家七回忌

六月

- 佐々木家一周忌
- 道了講
- 相澤家四十九日
- 菊地家十三回忌
- 小野家一周忌
- 松本家十三回忌
- 青木家一周忌
- 秋山家十三回忌
- 地蔵講
- 梅津家一周忌

七月

- 道了講
- 藤井家七回忌
- お盆棚経
- 石崎家一周忌
- 地蔵講
- 原田家十七回忌

八月

- お盆棚経
- 酒かす地蔵菩薩大祭
- 橋本家十七回忌

【住職・寺族行持】

五月

- 龍音寺大般若会
- 教区会
- 保護司沼津地区総会

六月

- 楞嚴院大施食会

七月

- 靈山寺大施食会
- 興福寺大施食会

【三明寺文化倶楽部行事予定】

- 土・日曜日坐禅会
- 月例坐禅会
- 写経会
- 御詠歌(寺族)

【お知らせ】

□東久爾宮記念賞授与式出席 四月十八日

東京新宿京王プラザにて、全国約六十名の人が授与されました。小生はボランティア関係で受賞静岡県では日本画家の木村圭吾氏と二人でした。

□永代供養墓地申し込みが増える

少子高齢化の時代に入り、墓地をもとめても子供がいらない、お墓が管理できないなどの問題がだんだん現実化してきました。

□写経会、お茶の会を、始めました

写経会は月一回開催 五月は二十四日です 先生は山本先生 参加料は千円です お茶会は月に一回です 場所は三明寺別館です

□大岡地区戦没者慰霊祭開催

約三十名の参加者と御詠歌講の皆さままで法要があり、住職の挨拶がありました。

□管区護持会集会参加 四月二十六・二十七日

岐阜で開催され住職と総代の杉山泰司氏が参加しました。

【後記】

今年の桜は長い間楽しませてもらいました。ゲリラ豪雨・竜巻等、今年の夏も心配です。(O・S)

平成二十四年五月一日 第43号
発行(宗)曹洞宗大嶽山三明寺
編集所 大嶽山正泰
住所 沼津市大岡三明寺四〇五一
電話 055・929・2323
FAX 055・929・2324
URL http://www.samyoji.com
メール info@samyoji.com

百面相ができます。南京玉すだれができます。
それから落語もちよっとできます。



柳家甚語楼独演会

第95回

じぞう寄席

とき 平成二十四年五月二十日(日)

四時半開場
五時開演

会場 三明寺

木戸銭 千五百円(前売券 千三百円)

沼津市大岡三明寺 四〇五一(門池の端)
電話〇五五(九二九)二二二二三

柳家甚語楼(やなぎやじんごろう)

本名 小柏一(おかしわはじめ)
経歴 昭和四三年十月十五日生まれ 埼玉県出身

平成五年 早稲田大学法学部卒業

平成五年 柳家権太楼入門「太二」

平成九年 二つ目昇進「さん光」

平成十八年 真打昇進 二代目「柳家甚語楼」

受賞 平成十五年 第二回さがみはら

若手落語家選手権優勝

出囃子 常盤津「独楽」

紋 丸にくくり猿

得意ネタ 粗忽の釘

趣味 海釣り・料理

じぞう寄席役員

会長	大場俊雄	役員	渡部一二実
幹事	鈴木文子	役員	遠藤 昇
会計	古川淑子	役員	高橋達也
役員	杉山泰司	席亭	大嶽正泰
役員	岩本与志克		



東久爾宮記念賞授与式にてサンコン氏と



同受賞者、画家の木村圭吾氏と



二男孝泰、駒澤大学竹友寮入寮式



三男雄泰、門池中卒業式



里親をしているカンボジアのティヤー君



4/20 SPAC 主催リーディングカフェ
演劇台本の読み合わせ体験